



【第420回】

株式会社ラフト

TDB企業コード：686016667 法人番号：6122001028845
 所在地：大阪府大阪市西区新町1-28-11 安川ビル3階
 TEL：06-6538-3355 設立：2015年9月1日
 代表表：松永 康宏氏 従業員：12名
 事業内容：建築設計・監理、宅地建物取引業
 HP URL：<https://www.raft-inc.jp/>

2020年12月、大阪府・道頓堀に新たな名所「だるまビル」が誕生したことはご存知だろうか。下から見上げると、高さ約20メートル、重さ約20トンの巨大像を乗せたビルの存在は圧巻の一言に尽きる。その新名所のアイデアを実現すべく、建物と屋上工作物の設計・監理に携わった企業が今回ご紹介する（株）ラフトである。

専門性の高い「設計集団」

オフィスや商業施設、ホテル複合施設など大規模かつデザイン性の高い多様な設計・監理に従事してきた松永康宏氏を代表として、2015年に設立された当社。「様々な用途の建物に挑戦したい」との思いで老人ホームやクリニック、事務所・倉庫、戸建住宅、マンション、その他ホテルなど商業施設を対象とした設計を手がけてきた。

数多くの案件に取り組めている背景として、他社と差別化できているポイントが2点あげられる。ひとつは、幼稚園や保育園、マンションなどを専門に10年以上の設計経験を有している人材が揃っている点にある。「専門性が集まることで、スタッフ間で経験を共有でき、知識も深まります」と松永氏が語るように、経験に基づいた提案は新たなデザイン提案にも役立っているという。その積み重ねが、「依頼すれば、どのような案件でも機能性・デザイン性ともに信頼のおける結果が得られる」という安心感につながっている。

ふたつ目は、設計の基本行動である「企画」「基本設計」「実施設計」「監理」のフェーズごとに、依頼者のニーズを叶えられる点にある。段階ごとにそれぞれのプロフェッショナルが携わることで、「設計資料を作ってほしい」「設計に関するヒアリングに同行してほしい」といった細かな要望にも対応できている。高い技術力を有する「専門家集



代表取締役の松永康宏氏

団」だからこそ、切り取られたニーズでも対応可能で顧客からの満足度も得られているという。

100年間、愛される建物を創る

今後について、「人と街に100年愛される長寿命で資産価値の高い建物を設計し続けたい」と松永氏は語る。それは、事業の継続および使う人の想いを考慮することで、維持管理が容易で、耐久性が高い長寿命の建物が理想として掲げられる。さらに、設備の更新性や汎用性、時代の変化に対応できることが重要。そして、歴史や文化、環境に合わせた人と街に愛されるカタチを目指していくという。一方、「従業員が定年まで安心できる会社を作りたい」と話すように社内外に対して抱いているビジョンは明確である。

建設会社と共に、「事業主からの高い評価」と「社会的価値の高いデザイン」を追求する（株）ラフトは、今後も他にはない心が動かされるデザインの実現に努めていく。

（取材・岸和弘／文・木下優新）